

市民講演会

「南極の不思議・低温の面白さ」

主催 (社)低温工学協会 東北・北海道支部
共催 山形大学工学部電気電子工学科

南極観測隊員として1年4ヶ月の間「南極の生活」を実際に体験してきた筑波大学の池田博先生に、「南極 昭和基地の一年」と題して、南極の面白さ・不思議さや携わった研究等をわかりやすく講演していただきます。

次に、液体空気・液体窒素の不思議を体験できる実験や高温超電導体の浮上実験等を通して、極低温の不思議を実感していただきます。

日時 平成16年11月13日(土) 13:30~16:30
場所 山形大学工学部 中示範A教室(米沢市城南4-3-16)
参加費 無料 定員 100名

講演 13:40~15:00

「南極 昭和基地の一年」

筑波大学低温センター・物質工学系 池田博



低温の実演・体験 15:15~16:30 (山形大学 大嶋研究室 担当)
@液体空気、液体窒素の不思議
@高温超電導浮上実験

参加ご希望の方は、11/4(木)までFAXかE-mailで下記にご連絡下さい。

問い合わせ先：山形大学工学部電気電子工学科 大嶋重利

TEL 0238-26-3286 FAX 0238-26-3293

E-mail ohshima@yz.yama